



Dr. Roman Ditzer

Dr. ロマン・ディツァー
コンサルタント

履歴

1965年11月9日

- ケルン（ドイツ）生まれ。

1972年～1975年

- リオデジャネイロ（ブラジル）のドイツ人学校に通学。

1984年

- ベルギッシュ・グラッドバッハ（ドイツ）の *Nicolaus Cusanus* ギムナジウムでアビトゥアを修了。（ギムナジウムはドイツの中等学校。アビトゥアとはドイツの中等学校が与える学位で、大学入学や入学許可の資格となります）

1984年10月～1986年5月

- “兵役代替役務”をベルギッシュ・グラッドバッハのプロテスタント病院にて行う。
-

履歴

1986年秋冬学期以降

- ケルン大学で以下を専攻。
- 1) 経済学、
- 2) 日本学（ポルトガル語を副専攻）

1990年4月～1991年3月

- 一橋大学にて1年間にわたり交換留学。

1992年6月

- 経済学を修了。学位はディプロマ。

1992年12月～1993年3月

- 沖縄県宮古島上野村役場にて“臨時従業員”として3ヶ月にわたり勤務。

1993年4月～1994年3月

- 上智大学にて1年間にわたり就学。

1995年5月

- 日本学を修了。学位は修士。

1995年6月～1996年3月

- シーボルト財団の奨学金を得て、琉球大学にて客員研究生として日本の地域政治に関する調査を実施。

1995年8月

- 国際連合地域開発センター（名古屋）にてインターンシップ。

1997年12月

- ケルン大学にて博士号（経済）を取得。
-

履歴

1996年～2007年

- “カイゼン”または主に製造業における継続的改善を専門とする通訳者（フリーランス）として勤務。この間も頻繁に来日。

2000年以降

- リーン・マネージメント、カイゼン、リーダーシップ、“学習する組織”といった分野でコンサルタント（フリーランス）として活動。ダイムラー社（2007年）、エアバス社（2009年）、ヴォルクスワーゲン社（2010年）などにサービスを提供。

2004～2012年

- *JEB interlogue GmbH* (Ltd.)をドイツにて、*JEB interlogue* 有限会社を日本にて設立。リーン・マネージメント、カイゼン、リーン・アドミニストレーションといった分野での研修ツアー（ベンチマーク・スタディ・ツアー）を日本とドイツで実施。2012年末、*JEB interlogue GmbH* (Ltd.)を解散。

2009年秋～冬

- ハンブルク大学にて、外部講師として「日本の経済史と日本式マネージメント
- トヨタ自動車を例として」を1学期にわたり講義。

2013年以降

- *RD interlogue* をドイツにて、*RD interlogue* 有限会社を日本にて設立。引き続きリーン・マネージメント、カイゼン、リーン・アドミニストレーション研修ツアーを日本とドイツで手配・実施。
 - 京浜精密工業(株)の連絡事務所をドイツで運営。
 - コンサルタントとして活動。
-